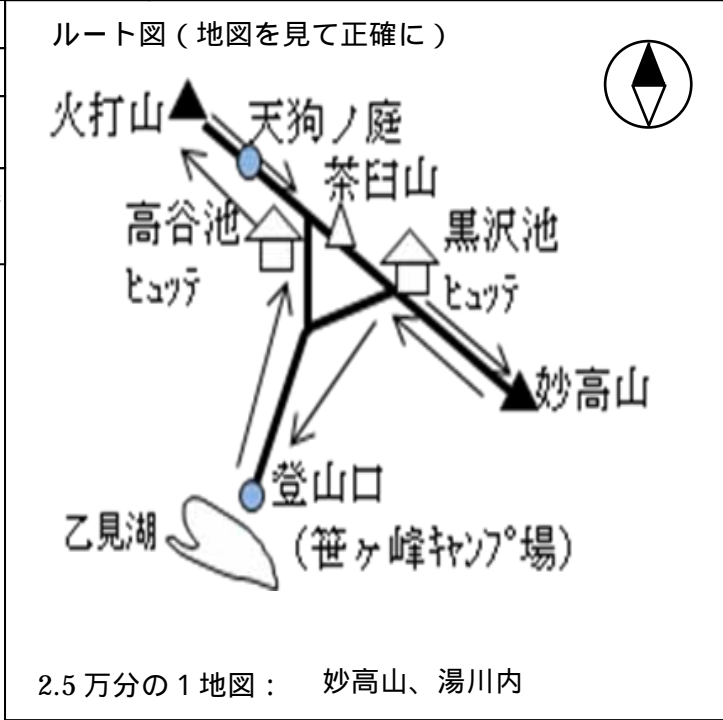


7 月度 <sup>例会</sup> <sub>個人</sub> 山行報告書		報告者	津田 廣一	参加 メンバー	津田 廣一
山 域	上信越	報告日	7/30		
山 名	妙高山 & 火打山	山行日	10 年 7 月 24 日 (土) ~ 7 月 25 日 (日)		

山行目的	夏山を楽しむ (夏山合宿に向けた自主ト)	コースタイム (天候 : 天気図記号)
------	----------------------	---------------------

配布先  
集会:12  
山行: 1  
リーダー  
原紙: 集  
会担当者



7/23 (金) 晴 19:30 豊橋 (自宅) 発 0:45 黒姫野尻湖 P A (泊)	7/25 (日) 晴 4:00 起床 5:00 黒沢池ヒュッテ発 5:20 大倉乗越 5:45 燕温泉分岐 1 本 (5 分)
7/24 (土) 晴 5:00 黒姫野尻湖 P A 発 6:00 笹ヶ峰着 (明星荘)	6:30 急坂途中 1 本 (10 分) 7:00 妙高山山頂 7:50 妙高山山頂発 8:30 燕温泉分岐 1 本 (5 分)
6:25 笹ヶ峰登山口発 7:10 黒沢出会 1 本 (5 分) 7:45 十二曲り (3/9) 8:15 樹林帯 1 本 (10 分) 8:35 富士見平 9:15 高谷池ヒュッテ 9:25 高谷池前 1 本 (10 分) 10:25 登り途中 1 本 (5 分) 10:40 雷鳥平 1 本 (10 分) 11:25 火打山頂 11:55 火打山頂発 12:55 高谷池分岐 1 本 (10 分)	9:00 大倉乗越 9:20 黒沢池ヒュッテ (テ場) 10:15 黒沢池ヒュッテ発 10:55 富士見平 1 本 (10 分) 11:55 黒沢出会 1 本 (10 分) 12:35 笹ヶ峰登山口着 13:30 杉野沢 着 14:30 杉野沢 発 20:30 豊橋 (自宅) 着

山行報告 夏合宿のトレーニングも兼ね、気になっていた火打・妙高へ行く事に決めた。京都へ帰る娘を送りがてら、7時半に家を出た。高速に入るや渋滞。“ま~焦らず行ける所まで行って寝るだけ”と思い車を走らせる。12 時を過ぎ、P A で車中泊。目覚めると 5 時。天気は晴、“ヤッター”と登山口へ向かう。6 時に到着、朝飯のお握りを食べ 25 分に出発。ずっと続く木道をポレポレ登る。荷が重く調子が今一つ。やっとこさ、黒沢出会 (2/9) で 1 本。ここから、本格的な登りになる。まだ朝も早いのに、汗がポタポタ。30 分位喘いで十二曲り (3/9) を過ぎ、樹林帯の広い所 (およそ 4/9) で 1 本。残りのお握りを頬張り歩き出すと、すぐ富士見平を通過、やっと体が慣れてきたかな? と思っていると高谷池ヒュッテも過ぎ、高谷池の前で 1 本。綺麗な所だ。景色を楽しみながら、ゆっくり進む内に、天狗の庭に到着。幻想的な景色が広がる。火打が池に写っている。天狗さんからのプレゼント? 色々な高山植物も咲いていて、嬉しくなって更にペースが落ちる。火打への急登に入り、暑さと荷の重さに体が悲鳴を上げ出した。我慢できずに登り途中で 1 本。トマトを頬張り、生き返った気分。登り始めるとすぐに、雪溪の残る雷鳥平へ。バテバテ状態の為、“ま~イイカ”と 1 本。気を取り直し、最後の登りと頑張り、11 時 25 分火打山頂へ。残念ながら、ガスって眺望なし。黒沢池のテ場へ、茶臼山頂を経て午後 2 時前に着。翌日は 4 時起床、5 時に空身で出発。3 ピッチで妙高山頂へ。富士山も小さくではあるが見え、剣

や槍の北アルプスも見渡せる。360 度のパノラマを楽しんで、テ場へ戻り一人テントを撤収。妙高の景色も楽しみつつ、登山口まで下山。途中の杉野沢 着で汗を流し、仮眠。自宅へは、20 時半に帰宅。



確認 (リーダー) 津田 10/07/31  
作成 (報告者) 津田 10/07/31

リーダー所見  
2 日間とも、天候に恵まれて、山の楽しみを満喫できました。暑さと荷の重さで、少々バテ気味でしたが、現在の自身の体力を知るいい機会にもなりました。テ場は、他にいなくて貸切状態。単独行という事で、お酒はテ場でのビールのみで少々、物足りなかったかな? とも思いますが、いい山行だったと思います。